

経営比較分析表（令和2年度決算）

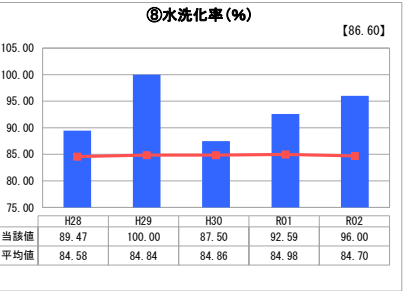
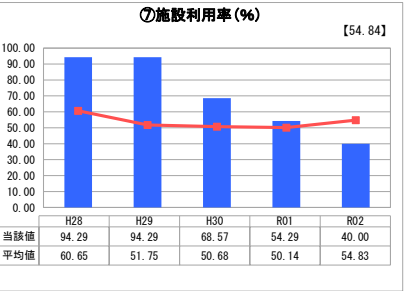
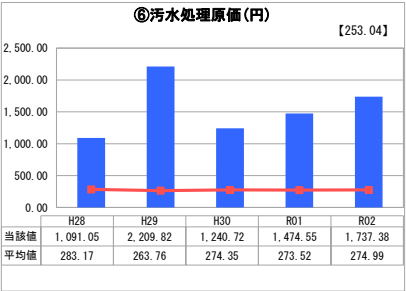
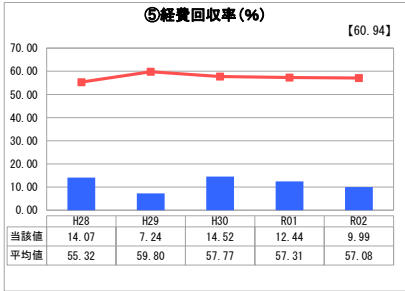
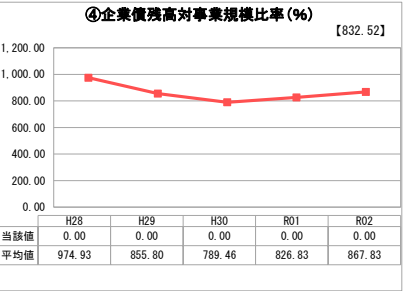
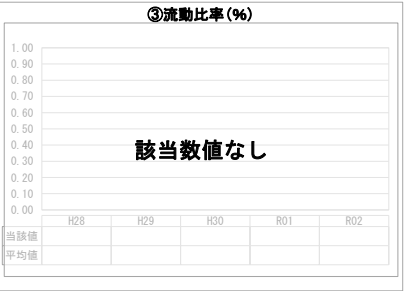
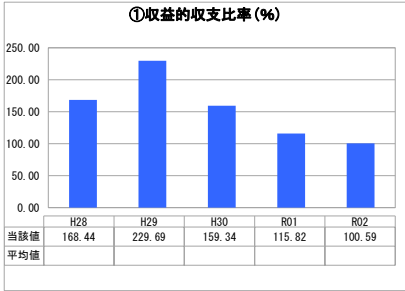
群馬県 みなかみ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家賃料金(円)
-	該当数値なし	0.14	70.16	2,690

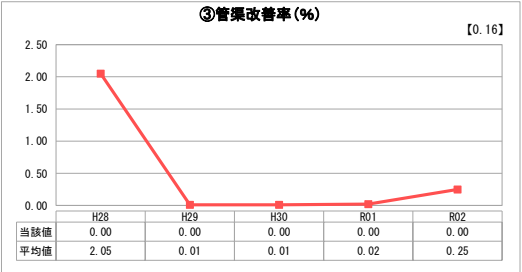
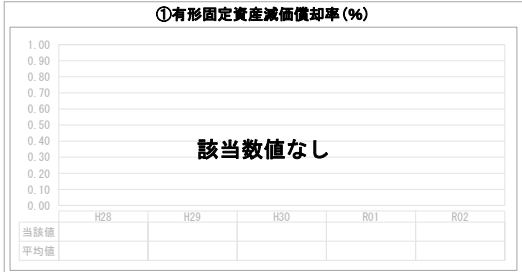
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
18,282	781.08	23.41
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
25	0.02	1,250.00

グラフ凡例
■ 当該団体の値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和2年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

事業対象地域は独立した集落となっており、人口も少なく使用料収入が停滞している状態である。企業債残高対事業規模比率は大規模な建設投資がないため、現在はないが今後老朽化対策により増えていく可能性がある。経費回収率も悪く、汚水処理原価も高いなど効率性ではない部分もあり、使用料収入のみで維持管理費を補うことは難しい状態となっている。施設利用率は年々減少傾向にあり、全国平均及び類似団体よりも低い水準にある。汚水処理の広域化・共同化を実施する事は地形上不可能であり、コストを削減するためには維持管理費を節減する必要がある。水洗化率は上昇傾向にある。使用料収入確保のため向上に向けて取り組みを行っていきたい。

2. 老朽化の状況について

供用開始後20年以上が経過し、施設の老朽化が進んできている。現在大規模な修繕は発生していないが、汚水の安定的な処理を行うためには計画的な老朽化対策が必要となる。

全体総括

農業集落排水は、農業用水の水質保全や農村地域の生活環境の保全だけでなく、利根川源流域の水質保全や生活環境の維持向上のため重要な役割を担っている。老朽化対策、使用料収入の確保、経費節減等課題が多いため経営戦略等を活用し計画的な事業実施をしていきたい。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益の収支比率の類似団体平均等を表示していません。